

第38回JARL新潟県支部大会 「五頭ふれあい大会」



社団法人日本アマチュア無線連盟
新潟県支部
<http://www.jarl.com/niigata/>

日時 平成22年 7月 18日(日) 10:00 開会

場所 新潟県阿賀野市山崎77
阿賀野市ふれあい会館 大ホール

大会次第

午前の部

1. 開会の辞
2. 水原クラブ会長挨拶
3. 新潟県支部長 挨拶
4. 来賓祝辞、祝電披露
5. 役員及び登録クラブの紹介
6. 支部報告
業務報告、会計報告、会計監査報告
事業計画、予算報告
7. 委員会報告
監査指導委員会、コンテスト委員会
アワード委員会、ARDF委員会
本部ワイヤレスネットワーク委員
8. 質疑応答、意見交換
9. 表彰
JARL会員歴20年表彰
コンテスト表彰
信越地方本部コンテスト総評
第57回JAφ非常通信コンテスト表彰
第47回JAφ-VHFコンテスト表彰
第19回ギガヘルツコンテスト表彰
10. 次年度大会開催地紹介
11. 閉会の辞

午後の部

< 記念撮影 昼食 >

1. 電子申請届出システムについて 信越総合通信局
2. 落語独演会 三遊亭 慎楽
阿賀野市在住 三遊亭円楽 門下
3. お楽しみ抽選会

トキめき新潟国体記念局 A W A R D



発行者 JARL 新潟県支部

ルール 国内外及び新潟県で運用する局と交受信し、22 局の QSL を下記の条件で取得する。

(交受信だけではなく、QSL が必要)

- ◎コールサインのサフィックスで、トキめき新潟国体「TOKIMEKI NIIGATA KOKUTAI」と 22 文字で綴る。
- ◎コールサインのサフィックスの文字は、トップ、ミドル、テールレターのいずれの文字を使用してもよい。
- ◎ 22 局の内、新潟県内で運用する局を 5 局、または特別記念局「8NφTOKI」の QSL カードを 1 枚含めて綴りを完成すること。
「特別局 8NφTOKI の運用期間は、2009 年 4 月 1 日から 2009 年 10 月 12 日まで。」
- ◎ 交信年月日は、平成 18 年に新潟国体開催を決定した事を受け 2006 年 7 月 12 日以降の QSL カードを有効とする。
- ◎自局の移動場所の制限はなし。
- ◎ ゲスト OP の QSL は無効。
- ◎ 申請書は A4 サイズとし、QSL に記されたコールサイン・交信年月日・周波数・モードを明記すること。書式は問わない。
- ◎ 申請は自己宣誓で可、第三者の証明は不要。
- ◎ 特記事項は希望により明記する。
- ◎ SWL 及び国外局にも発行する。
- ◎ 発行開始日は平成 21 年 5 月 1 日からとする。
- ◎ 発行期間は平成 21 年 5 月 1 日から平成 23 年 5 月 31 日までとする。

申請方法 国内局：自己宣誓書+400 円（定額小為替）+80 円切手

80 円切手は連絡用、マネージャーが使用しない場合は返却する。

国外局：自己宣誓書+\$5 (or 5IRC)

*申請書の捺印は、自筆サインがあれば不要

申請先 〒950-0843 新潟市東区粟山 4-10-13 JAφGMY 浦野 修一

e-mail : ja0gmy@jarl.com

その他

1. 問い合わせは SASE もしくは e-mail のみ受け付けます。
2. アワードに関する情報（ルール、申請書書式、発行状況等）は県支部ホームページをご覧ください。
3. 自己宣誓書は、新潟県支部ホームページからダウンロード出来ます。
4. 「QSL を間違いなく持っている」旨の宣誓文が無い申請書は受理出来ませんので、あらかじめご承知ください。
5. e-mail アドレスをお持ちの方は、申請書に記入して下さい。問い合わせなどに利用させて頂きます。

第 38 回 JARL 新潟県支部大会



【 五頭ふれあい大会 】 へようこそ

水原アマチュア無線クラブ
会長 杉山 隆 (JH0WWO)

阿賀野市までお出で頂きありがとうございます。水原アマチュア無線クラブ員一同心より歓迎申し上げます。

今大会の副題とさせていただきます、五頭については本会場より南西方向に見上げた所に位置する標高 912m の【五頭山】と言う山で、この地域では 小・中学校の校歌の中に出て来たり、学校登山と言えば子供の頃はこの山でしたし、五頭〇〇と名のついた場所や名称が数多くあります。また阿賀野市のイメージキャラクターとして【ごずっちょ】と名打ちまして親しまれています。

【ふれあい】については、そのまま皆様とお会い出来る事を楽しみにした事です。なにせ 19 年前に（旧水原町）水原公民館で初めて県支部大会を開催して以来の事です。思い起こせば、公民館を案内するため無線誘導やら沿道に看板を持って皆様をお待ちした事や、やってくる車を見るとアンテナが 2 本以上付けられていたりで、『みんないいアンテナ付けていますね』等と水原クラブの人と話をした事が思い出されます。最近ではカーナビの普及で、無線誘導も無く会場に来られますので、便利になったと言えばよいのか、人との触れ合いが少なくなった様な気がします。

明日は海の日でお休みの方も多と思います。五頭山方向に向かいますと五頭温泉郷として出湯・村杉・今板温泉又はお隣りに月岡温泉があります。ゆっくりとお湯でも浸かって行ってください。また白鳥の湖として知られる【瓢湖】もあります。どうぞお寄りください。



平成21年度新潟県支部事業報告

月日	行事内容	記事
4/ 1~10/12	トキめき国体, トキめき新潟大会特別記念局 (8Nφ TOKI)	新潟県支部主催
4/5	支部役員会	長岡市
4/11 - 4/12	第56回 J A φ 非常通信 (OSO) コンテスト	信越地方本部主催
4/19	新潟県支部監査指導委員会	長岡市
5/9- 5/10	第46回 J A φ - V H F コンテスト	信越地方本部主催
5/17	第9回新潟コンテスト (7MHz / ハイバンド区分)	新潟県支部主催
5/24	第51回 J A R L 通常総会	北海道釧路市
5/31	A R D F 新潟県大会 (144MHz)	妙高市
6/14	支部役員会	見附市
6/14	第9回新潟コンテスト (ローバンド区分)	新潟県支部主催
6/21	地区研修会 (3.5MHz帯ARDF用受信機の製作研修会)	新潟市北区 (豊栄AMC)
7/18	支部役員会・クラブ代表者会・支部大会前夜祭	見附市
7/19	第37回新潟県支部大会	見附市
7/25 - 7/27	第6回全国高校 A R D F 大会 (県支部主管)	阿賀野市
8/29 - 8/30	第18回ギガヘルツコンテスト 第5回新潟県支部アクティビティパーティー	新潟県支部主催 (同日開催)
9/5	新潟・長野県支部合同役員会議	妙高市
9/1 - 10/31	全国受信環境クリーン月間 P R (8Nφ CLEAN)	監査指導委員会
9/13	地区研修会 (今日から出来るCW交信)	上越市 (JARL上越クラブ)
10/12	第6回新潟県 H A M の集い	新潟市
10/25	地区研修会 (電子申請、届出システム)	新発田市 (JARL新発田クラブ)
11/15	支部役員会	長岡市
11/22	新潟県支部監査指導委員会	見附市
11/29	地区研修会 (ARDF審判員講習会)	見附市 (見附AMC)
1/16	支部役員会・クラブ代表者会・新年会	上越市鶴の浜温泉

地方本部行事・J A R L 本部行事

4/11 - 4/12	第56回OSOコンテスト	信越	6/14	ARDF信越地方大会	信越
4/25 - 4/26	ALL JA コンテスト	本部	8/ 1 - 8/2	フィールドデーコンテスト	本部
5/9 - 5/10	第46回VHFコンテスト	信越	8/22 - 8/23	ハムフェア'09	本部
5/24	JARL通常総会(釧路市)	本部	9/ 5	地方本部会議	信越
6/ 6 - 6/ 14	デジタルQSOパーティー	本部	9/ 5 - 9/ 7	ALL ASIAN DX (PHONE)	本部
6/20 - 6/22	ALL ASIAN DX (CW)	本部	10/10 - 10/11	全市全郡コンテスト	本部
7/ 4- 7/ 5	6m&DOWNコンテスト	本部	1/ 2 - 1/ 3	QSOパーティー	本部

平成21年度新潟県支部費決算報告

社団法人 日本アマチュア無線連盟新潟県支部

(単位:円)

科目	当初予算額	決算額	差 異	備 考
前期繰越高		110,700	110,700	前年度繰越金
収 入	地方本部費			
	賞典収入			
	寄付金収入			
	受取利息			
	雑収入			
小計				
支 出	会議費			省略
	催物費			
	渉外費			
	通信費			
	交通費			
	消耗品費			
	事務印刷費			
	コンテスト費			
	賞典費			
	非常通信費			
	諸会費			
	雑費			
小計				
次期繰越金				

平成21年4月1日から平成22年3月31日までの経費について監査した結果
厳正かつ的確に処理されていることを確認しました。

平成22年4月4日

信越地方本部会計監査

JAφBFA

川上 孝一

平成22年度新潟県支部事業計画

年 月 日	行 事 内 容	記 事
4/4	支部役員会	長岡市
4/10~4/11	第57回JAφ非常通信(OSO)コンテスト	信越地方本部
4/18	新潟県支部監査指導委員会	見附市
5/8~5/9	第47回JAφ-VHFコンテスト	信越地方本部
5/16	第10回新潟コンテスト(7MHz/ハイバンド部門)	新潟県支部
6/6	ARDF新潟県大会	阿賀野市
6/13	支部役員会	阿賀野市
6/13	第10回新潟コンテスト(ローバンド部門)	新潟県支部
7/17	支部役員会、クラブ代表者会、支部大会前夜祭	阿賀野市
7/18	第38回新潟県支部大会	阿賀野市
7/31~8/2	第7回全国高校ARDF大会(県支部主管)	阿賀野市
8/28~8/29	第19回ギガヘルツコンテスト	新潟県支部
9/	新潟、長野県支部合同役員会議	開催地未定
9/1~10/31	全国受信環境クリーン月間PR(8NφCLEAN)運用	新潟県支部(新潟分)
9/19	地区研修会(HAM-logと電子QSL) 新発田クラブ	新発田市生涯学習センター
10/3	第7回新潟県HAMの集い	中越地区開催地 未定
10/	地区研修会	未定
11/6~11/7	第6回新潟県支部アクティビティパーティ	新潟県支部
11/14	支部役員会	長岡市
11/21	新潟県支部監査指導委員会	見附市
1/15	支部役員会、クラブ代表者会、新年会	開催地未定
3/	地区研修会	未定

地方本部行事、JARL本部行事

4/10~11	第57回OSOコンテスト	信越	8/7~8	フィールドデーコンテスト	本部
4/24~25	ALL JA コンテスト	本部	8/21~22	HAMフェア	本部
5/8~9	第47回VHFコンテスト	信越	9/	地方本部会議(合同)	信越
5/23	ARDF信越地方大会	信越	9/4~6	ALL ASIAN DX(PH)	本部
5/30	JARL通常総会(名古屋市)	本部	10/9~10	全市全郡コンテスト	本部
6/5~13	デジタルQSOパーティ	本部	10/23~24	全日本ARDF大会(長野県)	本部
6/19~21	ALL ASIAN DX(CW)	本部	1/2~3	QSOパーティ	本部
7/3~4	6m&DOWNコンテスト	本部	1/	地方本部会議	信越

平成22年度新潟県支部予算

(単位:円)

科目	21年度予算	22年度予算	差 異	備 考
収 入	地方本部費			
	賞典収入			
	寄付金収入			
	受取利息			
	雑収入			
収入計				
支 出	会議費			
	催物費			
	渉外費			
	通信費			
	交通費			
	消耗品費			
	事務印刷費			
	コンテスト費			
	賞典費			
	非常通信費			
	諸会費			
	雑費			
支出計				

省略

JARL新潟県支部 登録クラブ一覧

登録No	クラブ名	代表者	CALL SIGN	〒	住所
地域 クラブ	08-1-02	JARL新発田クラブ	佐藤 敏夫	JA0BYV	新発田市
	08-1-03	豊栄アマチュア無線クラブ	武者 進	JH0LPH	新潟市北
	08-1-04	JARL新潟クラブ	古島 邦雄	JH0BCS	新潟市西
	08-1-05	JARL五泉クラブ	石川 吉伸	J10KAI	五泉市川
	08-1-06	弥彦HAMクラブ	亀倉 彰三	JA0JGA	燕市下粟
	08-1-07	燕アマチュア無線クラブ	小田島 米作	JA0KUP	燕市佐渡
	08-1-08	三条アマチュア無線クラブ	刈谷 隆二	JR0JEO	三条市月
	08-1-09	見附アマチュア無線クラブ	近藤 徳太郎	JR0GSJ	見附市本
	08-1-10	栃尾アマチュア無線クラブ	高見 幸一	JA0VLJ	長岡市谷
	08-1-11	JARL長岡アマチュア無線 クラブ	照月 昭典	JA0GEY	長岡市渡
	08-1-12	小千谷アマチュア無線クラブ	内山 淳	JR0GUZ	小千谷市
	08-1-15	柏崎アマチュア無線クラブ	下村 正彦	JR0ELD	柏崎市鯨
	08-1-16	上越クラブ	岡 明	JH0BYF	上越市安
	08-1-17	JARL糸魚川クラブ	井澤 和秀	JE0KBP	糸魚川市
	08-1-19	六日町クラブ	上村 勇一	JH0GWY	南魚沼市
	08-1-20	新井クラブ	清水 常信	JR0BKQ	上越市中
	08-1-21	小須戸無線クラブ	木伏 孝吉	JA00DC	新潟市秋
	08-1-22	JARL新津クラブ	羽入 敏夫	JA0AAQ	新潟市秋
	08-1-23	水原アマチュア無線クラブ	杉山 隆	JH0WVO	阿賀野市
	08-1-25	JARL田上クラブ	渡辺 正幸	JR0WCJ	南蒲原郡 吉沢義博
08-1-27	JARL南佐渡クラブ	海老名 和久	JA0NGM	佐渡市羽	
08-1-28	川西町アマチュア無線クラブ	谷井 一二	J10ELY	十日町市	
学校	08-2-01	新潟大学ラジオクラブ	風間 寛司	JH0USD	新潟市西
職 域	08-3-04	新潟三洋電子アマチュア 無線部	佐藤 春夫	JG0GGI	小千谷市 三洋半導
専 門	08-4-02	上越UHF愛好会	秋山 一男	JA0MST	上越市
	08-4-04	レルヒ無線クラブ	市川 二三男	JA0ALB	上越市
	08-4-10	長岡レピータ愛好会	石井 彰一	JA0BIA	長岡市
	08-4-11	国際HAM研究所	山田 芳宗	JA0GXY	新潟市
	08-4-12	JARL南新潟クラブ	吉成 正	JA0AW	新潟市
	08-4-14	西新潟クラブ	阿部 五男	JA0BQU	新潟市
	08-4-15	新潟ステイラムクラブ	川上 孝一	JA0BFA	新潟市
	08-4-16	新潟アワードハンターズ クラブ	浦野 修一	JA0GMY	新潟市
	08-4-19	新潟アマチュアラヂオクラブ	関口 稔	JR0EQQ	新潟市
	08-4-23	CW-JAPAN新潟	山田 信善	JF0FOH	新潟市
	08-4-24	糸西移動グループ	細貝 彰	JE0JJR	糸魚川
	08-4-26	米山HFクラブ	近藤 明夫	JH0AHI	柏崎市
08-4-27	北雪JAPANアマチュア 無線クラブ	牛木 健寛	J10TWA	妙高市	

新潟県支部役員

役 職 名	CALL	氏 名	〒	住 所
支部長	JAφBFA	川上 孝一		新潟市
副支部長	JHφBQV	金子 豊		糸魚川市
専務幹事	JRφBAT	小川 忍		長岡市
総務幹事	JGφGGI	佐藤 春夫		長岡市
会計幹事	JHφLDT	島峯 幸寿		長岡市
下越地区幹事	JAφOIK	松井 勝幸		新発田市
中越地区幹事	JAφLFV	大塚 久夫		小千谷市
上越地区幹事	JRφALI	大崎 直毅		妙高市
佐渡地区幹事	JIφTDA	信田 俊文		佐渡市
監査指導委員長	JAφABZ	石黒 泰男		見附市
アワード委員長	JAφGMY	浦野 修一		新潟市
コンテスト委員長	JRφBQD	本田 聡		小千谷市
ARDF委員長	JFφFDT	佐藤 久		新潟市
WEB/HP担当	JRφLKB	植木 聖		長岡市

新潟県支部委員会

役 職 名	CALL	氏 名	〒	住 所
監査指導委員長	JAφABZ	石黒 泰男		見附市
監査指導委員	JAφAD	小林 勇		新潟市
監査指導委員	JAφYI	落合 惇		新潟市
監査指導委員	JAφAVS	本田 邦雄		新潟市
監査指導委員	JAφBJV	佐藤 栄		新発田
監査指導委員	JAφSWD	中川 健範		佐渡市
監査指導委員	JHφQXR	川瀬 卓廣		阿賀野
監査指導委員	JRφQKR	丸山 義一		上越市
監査指導委員	JEφNMQ	山本 昌広		南魚沼
監査指導委員	JRφOXE	中山 賢		村上市
コンテスト委員長	JRφBQD	本田 聡		小千谷
コンテスト委員	JAφEMS	錦織 喜和		新潟市
コンテスト委員	JAφUMV	片岡 亨		加茂市
コンテスト委員	JHφTJN	高木 義明		長岡市
アワード委員長	JAφGMY	浦野 修一		新潟市
ARDF委員長	JFφFDT	佐藤 久		新潟市
ARDF委員	JAφHWC	丸山 正		新潟市
ARDF委員	JAφQBY	西原 辰雄		長岡市
ARDF委員	JAφDHP	今井 徹		妙高市

新潟県支部監査指導委員会報告

1. 監査指導業務について

平成21年度、新潟県支部監査指導委員会は、新潟県支部長の組織下で信越地方監査長の指導のもと委員長以下11名(別紙支部委員会名簿参照)の委員で下記の「監査指導業務に関する実施項」に基づき監査業務を行いました。

(1)電波障害に関する業務

- ① アマチュア局による電波障害に関する相談受付、対策等
- ② アマチュア無線機への電波障害に関する相談受付、対策等
- ③ 電波障害に係わる調査の場合

(2)電波モニター

- ① アマチュアバンド内の電波のモニター
- ② アマチュアバンド内における侵入電波のモニター

(3)アマチュア無線に関する育成指導

(4)JARLガイダンス局の運営及び管理

(5)監査指導

- ① 電波障害に係る監査指導の場合
- ② 電波のモニターに係る監査指導の場合
- ③ 会長が承認したアマチュア局の監査指導の場合

2. 平成21年度事業報告

(1)21年度の監査指導業務のための実施事業は下記のとおりです。

年 月 日	行 事 内 容	場 所	備 考
平成21年4月19日(日)	新潟県支部監査指導委員会開催	長岡市	一回目を開催
平成21年 7月 1日(水)～ 平成21年10月31日(土)	JARL信越地方特別局「8NØCLEAN」を運用 (全国受信環境クリーン月間のPRを目的に運用 し記念QSLを発行) 特別局運用が認められた。	新潟県内 長野県内	7/1～10/31を開設期間とし 新潟県内運用7/1～ 8/31 長野県内運用9/1～10/31
平成21年11月22日(日)	新潟県支部監査指導委員会開催	見附市	二回目を開催

(2)補足説明

- ① 21年度は20年度までの10名から1名増(糸魚川地区)の監査指導委員長以下11名委員で業務を行いました。しかし、三条燕周辺、小千谷周辺、及び佐渡地区において委員がいないため、監査指導業務(特にモニターやガイダンス局の運用)が手薄の状態でした。
- ② 信越地方本部にはガイダンス局の「あまちゅあがいだんす10」と「あまちゅあがいだんす20」が配置されています。長野県と新潟県で機種種の交換運用で、21年度新潟県は「あまちゅあがいだんす20」を使用しました。
- ③ JARL信越地方特別局「8NφCLEAN」の運用によるQSLカードの発行総数、1,246局、見附、新津、豊栄、新発田、弥彦各クラブの協力に感謝いたします。

3. 平成21年度業務報告

21年度の各委員による監査指導業務報告の詳細は下記のとおりです。

① 電波障害(実施要項第2項(1))

区 分	受付調査	対策指導
(1) アマチュア局による電波障害	0件	0件
(2) アマチュア無線機への電波障害	0件	0件
(3) 電波障害にかかる実地調査		取扱件数
① 総合通信局からの要請によるもの		0件
② 被電波障害者からの要請によるもの		0件
③ 障害の状況により必要と認められたもの		0件

② 電波のモニター(実施要項第2項(2))

区 分	HFバンド	50MHZ	144MHZ	430MHZ	1.2GHZ	合 計
(1) 使用区分を守らない	1	16	382	1627	0	2026
(2) 周波数の逸脱	22	0	0	1	0	23
(3) 通信事項等	0	0	191	844	2	1037
(4) 呼出符号の不送出	0	17	1265	3621	0	4903
(5) 侵入電波						18536件
(6) 80条報告書提出						0件

- 各委員のご協力により平成21年度は平成20年度の合計14223件より多い合計26623件をモニターした。
- 相変わらず、VU帯(特に144MHz, 430MHz帯)での違法運用(トラッカー)が非常に多い。

③ ガイダンス局運用の送信回数 (新潟県の運用は5, 6, 7, 8, 9, 12, 1, 2, 3月)

送 信 内 容 (ガイダンス文言)	144MHz帯	430MHz帯
① こちらは、「あまちゅあがいだんす〇〇〇」です。この周波数でのFMによる運用はできません。無線局運用規則第258条の2の規定に基づく告示に違反していますから、周波数使用区分を守って運用してください。	1	57
② こちらは、「あまちゅあがいだんす〇〇〇」です。この周波数は宇宙通信専用の区分で宇宙通信以外の通信はできません。無線局運用規則第288条の2の規定に基づく告示に違反していますから、周波数使用区分を守って運用してください。	2	197
③ こちらは、「あまちゅあがいだんす〇〇〇」です。この周波数はレピータ専用ですので、レピータをしようしない運用はできません。無線局運用規則第288条の2の規定に基づく告示に違反していますから、周波数使用区分を守って運用してください。		29
④ こちらは、「あまちゅあがいだんす〇〇〇」です。あなたは無線局運用規則第288条の2の規定に基づく告示に違反しています。電波法令で定めている数端数使用区分を守って運用してください。	1	16
⑤ こちらは、「あまちゅあがいだんす〇〇〇」です。この周波数は連絡設定用の周波数です。無線局運用規則第288条の2の規定に基づく告示に違反していますから、連絡設定後は周波数を変更して運用してください。		1
⑥ こちらは、「あまちゅあがいだんす〇〇〇」です。コールサインの送出は無線局運用規則第30条の規定により義務づけられています。コールサインは省略せず、わかり易く正確に送出してください。	18	146
⑦ こちらは、「あまちゅあがいだんす〇〇〇」です。このアマチュア無線用の周波数で仕事や業務に使用すると電波法第52条の規定に違反し、第110条の規定により1年以下の懲役又は百万円以下の罰金に処せられます。直ちにやめてください。	1	50
⑧ こちらは、「あまちゅあがいだんす〇〇〇」です。あなたは電波法令に合致しない通信をしています。このまま不適切な運用をしている場合は、総務省〇〇総合通信局へ通報します。直ちにやめてください。		65
⑨ こちらは、「あまちゅあがいだんす〇〇〇」です。あなたが使っているコールサインのアマチュア局は免許されていません。このまま通信を続けている場合は、総務省〇〇総合通信局に通報します。直ちにやめてください。		

- * ①は使用区分(FM)、②は使用区分(宇宙通信)、③は使用区分(レピータ)、④は使用区分(バンド)、⑤は使用区分(メインCH)
⑥は呼出符号、⑦は仕事の連絡、⑧は最後通知、⑨は局免切れ

合計584回のガイダンスを運用したが効果は少なく、時間が経過するともとに戻る状態である。

4. 平成22年度事業計画

(1)平成22年度の実施事業計画は下記のとおりです。

年 月 日	行 事 内 容	場 所	備 考
平成22年4月18日(日)	新潟県支部監査指導委員会開催	見附市	実施済み
平成22年 7月 1日(木)~ 平成22年10月31日(日)	JARL信越地方特別局「8N0CLEAN」を運用 (全国受信環境クリーン月間のPRを目的に運用 記念QSLを発行)	長野県内 新潟県内	7/1~10/31を開設期間とし 長野県内運用 7/1~ 7/14 長野県内運用 7/20~ 8/31 新潟県内運用 7/15~7/18 新潟県内運用 9/1~10/31
平成22年11月21日(日)	新潟県支部監査指導委員会開催	見附市	

(2)補足説明

- ① 平成22年度は委員長以下11名で事業をおこないます。(佐渡地区1名増、糸魚川地区1名減)引き続き監査指導委員の補充を登録クラブの協力を得ながら進めていきたい。
- ② 平成21年度はガイダンス局、運用要員増加が図られ、新潟県支部として昨年以上の運用回数ができるものと考えています。

5. 受信環境クリーン月間における特別局の運用

平成21年度に引き続き、信越地方本部による「受信環境クリーン月間」PR運用の為特別局「8N0CLEAN」が許可されました。

新潟、長野両県支部の主導の元、22年度も両県監査指導委員会が協力する形で運用となります。

本年度も長野県と新潟県で7月1日~10月31日の4ヶ月間、四国地方本部と歩調を合わせた運用となりました。

6. 信越総合通信局の相談窓口について

監査指導委員会では少ない委員で監査指導業務をボランティア活動で行っています。

不法局や違法局に対するガイダンス局運用もなかなか効果も上がり一向に減少していません。

又、例年支部大会等でご意見として出される、ネットワーク網の拡大に伴うCPU搭載の電子機器類の普及に伴ってこれら機器からの不要輻射による妨害もアマチュア無線に限らず業務用無線にも多大な影響を与えている様です。

これらの問題は、なかなか私たち監査指導委員会組織では充分対応ができません。

信越総合通信局との意見交換会でも毎回これらのアマチュア無線を取り巻く問題について通信局としての対応について質問やお願いをしております。

不法局、違法局、不要輻射による通信妨害などで情報、苦情などがありリアルタイムな対応が必要な時は下記の部門に連絡すれば、対応して頂ける事になっています。

電波利用料に関する事	財務室	026-234-9998
アマチュア局の従免に関する事	航空海上課	026-234-9967
アマチュア局の免許に関する事	陸上課	026-234-9988
テレビラジオの受信障害に関する事	受信障害対策官	026-234-9991
不法局、違法局等に関する事	監視調査課	026-234-9976

ALL NIIGATA AWARD 発行状況

- ◎ 2009年7月1日～2010年6月30日の発行状況(20市郡賞、全市郡賞、DX賞)は下表通りです。
 2010年3月30日で北魚沼郡川口町が消滅致しましたので、全市郡賞は20市9郡になりました。
 20市郡賞の発行件数は13件、昨年度より4件の増加。全市郡賞は8件、2件減少をしています。
 このたび初めてDX賞の申請がありましたので発行を致しました。
 過去の発行状況および詳細その他申請に関する情報はホームページもご参照ください。
 (新潟県支部アワード委員会のアドレス <http://www.jarl.com/niiigata/award/awardtop.html>)

20市郡賞、全市郡賞、DX賞の発行状況

2009.7.1～2010.6.30 発行分

20市郡賞

No	Callsign	Endorsement
327	JA3TLL	7MHz SSB
328	JA3PSB	SSB
329	JK1SMY	7MHz SSB
330	JA1ODX	7MHz SSB
331	JG8DZS	7MHz SSB
332	JF1HQI	7MHz SSB
333	JH6DGE	50MHz SSB
334	JH8TFM	7MHz SSB
335	JA7CEL	7MHz SSB
336	JA3CRK	MIX
337	JN1AUQ/7	7MHz SSB
338	JH1AAN	SSB
339	JI2SVL	7MHz

全市郡賞

No	Callsign	Endorsement
206	J A 3 T L L	7MHz SSB
207	J N 7 S I V	7MHz SSB
208	J N 1 B P I	7MHz SSB
209	J G 8 D Z S	7MHz SSB
210	J A 7 C E L	7MHz SSB
211	J A 3 C R K	MIX
212	J H 8 T F M	7MHz SSB
213	J I 2 S V L	7MHz

DX賞

No	Callsign	Endorsement
1	NHφS	
2	DS5PPX	7MHz SSB

20市郡賞 特記別発行状況

発行No.1～5

	No.1	No.2	No.3	No.4	No.5
1.9MHz	JA0ADY	JR0HIF	JA0JBA		
3.5MHz	JA0IAA	JA0ADY	JR0ILK	JH0OLD	JA0DVE
7MHz	JJ0DSU	7N1NXF	JA8NNE	JH0RLB	JF0VCD
10MHz	JA0PPE	JL1FXW	JA0ADY	JA3HYV	JA3RK
14MHz	7N2JZT	JA0ADY			
18MHz	JA0IAA				
21MHz	JR6QJR	JA1BUQ	JK6TSM	JL3APM	JH8FHT
24MHz	JA0PE				
28MHz	JA7FVA	JH0WVU			
50MHz	JA0JPD	JA1BUQ	JH0RLB	JG1IEB	JR0ECQ
144MHz	JH0UFU	JK7ONO	JH0RLB	JI0AMG	JR0PFO
430MHz	JA0CJK	JJ7ODS	JA0IAA	JA0QMU	JH0EHQ
1200MHz	JA7FVA	JH0WVU	JF0BPT/0	JA0BNP	
2400MHz	JA0BNP				
QRP	JH0AYS	JA0CNO	JM1LRA	JR6XXI	JA0IAA
CW	JA0EMS	JA8GR	JA0PPE	JG0AXT	JM1LRA
AM	JA0IAA	JJ1IDW			

全市郡賞 特記別発行状況

発行No.1～5

	No.1	No.2	No.3	No.4	No.5
1.9MHz	JA0ADY				
3.5MHz	JA0ADY	JH0OLD			
7MHz	7N1NXF	JA8NNE	JH0RLB	JS1BCY	JA3CRJ
10MHz	JL1FXW	JA0ADY	JA3RK		
14MHz					
18MHz					
21MHz	JR6QJR	JL3APM	HL1ACW		
24MHz					
28MHz					
50MHz	JA0JPD	JH0RLB	JM1GHT	JA0BNP	
144MHz	JH0UFU	JI0AMG	JR0PFO	JH0VXR	JI0BER
430MHz	JJ7ODS	JA0IAA	JE0POV	JA0BNP	
1200MHz	JA0BNP				
2400MHz					
QRP	JA0CNO	JR6XXI			
CW	JA0PPE	JL1FXW	JA0ADY	JA3RK	JA0AAQ
AM					

※ CW/AM は特記ではありません。参考データとして記載しました。

☆ 市町村合併に伴うルールの考え方

20市郡賞:

市が新たに誕生した場合は1市としてカウント

市・郡が消滅した場合は、消滅前の交受信を1市郡としてカウント

(例1) 胎内市は誕生後に1市として数える

(例2) 佐渡市は誕生後に1市として、両津市・佐渡郡は消滅前でそれぞれ数える

従って、消滅前後に全て交受信すれば3市郡としてカウントする

全市郡賞: 2010年4月1日現在 20市9郡

申請時に存在する全市郡をカウント、消滅市郡は不要

(例) 佐渡市誕生後に申請する場合は佐渡市は必要、両津市・佐渡郡は不要

トキめき新潟国体記念局AWARD 発行状況報告

◎ 2009年5月1日～2010年6月30日までの発行状況は下表通りです。

発行局一覧表

発行No.	コール	特記事項	発行日	発行No.	コール	特記事項	発行日
1	J E 2 R Z S	7MHz SSB	2009/5/29	64	J R 5 X C F	7MHz SSB	2009/10/12
2	J H 4 E Z E	MIX	2009/5/29	65	J H 7 U F T	7MHz SSB	2009/10/14
3	J I 6 Q J X	7MHz SSB ALL新潟県	2009/5/29	66	J A 2 V S U / 3	SSB	2009/10/22
4	J A φ A V M	144MHz FM	2009/5/29	67	J M 7 R L V		2009/10/22
5	J H φ G R M	7MHz SSB	2009/6/12	68	J G φ I P W		2009/10/22
6	J A 6 C L J	7MHz SSB	2009/6/25	69	J O 3 N A X	144, 430MHz FM	2009/11/11
7	J R 3 K A H	SSB	2009/6/25	70	J E 9 E Q N		2009/11/11
8	J R 2 N R P	SSB ALL φ I7	2009/6/25	71	J P 1 V U V	7MHz SSB	2009/11/11
9	J A 6 T N T	7MHz SSB	2009/6/25	72	J J 1 X Q U	SSB	2009/11/11
10	J G 3 N B D	SSB	2009/6/25	73	J I 7 V K X	7MHz SSB AJD	2009/11/11
11	J H 1 R E P	7MHz SSB	2009/6/25	74	J R 8 J R M	7MHz SSB	2009/11/11
12	J H 7 G K D	7MHz SSB	2009/6/25	75	J G 3 V M C	SSB	2009/11/11
13	J K 8 I Q N	7MHz SSB	2009/7/2	76	J K 1 E M H	7MHz SSB	2009/11/25
14	J H 4 X F Z / 1	7MHz SSB	2009/7/2	77	J A 7 U Q B	7MHz SSB	2009/11/25
15	J A 3 C R K	SSB	2009/7/2	78	J E 7 Q B W	7MHz SSB ALL新潟県	2009/12/7
16	J E 6 J V H	7MHz SSB	2009/7/2	79	J I 2 W U C	7MHz SSB	2009/12/7
17	J F 2 O Z W	7MHz SSB ALL新潟県	2009/7/2	80	J P 1 L M U	7MHz SSB	2009/12/7
18	J H 3 J Y S	7MHz CW	2009/7/2	81	J K 7 Q V E	7MHz SSB	2009/12/7
19	J E 6 N D J	21MHz SSB	2009/7/2	82	J H φ J Q S		2009/12/22
20	J M 4 M D V	7MHz	2009/7/2	83	J H φ T V T	7MHz SSB	2009/12/22
21	J H φ T Y T	7MHz SSB ALL新潟県	2009/7/12	84	J H 4 W A Z	21MHz SSB	2009/12/22
22	J R 8 C E M	7MHz SSB ALL新潟県	2009/7/12	85	J G 2 G S Y / Q R P	3.5MHz CW QRP	2009/12/27
23	J F 5 F W Z	7MHz SSB	2009/7/12	86	J A 1 J U R	7MHz SSB	2010/1/1
24	J H 6 T K V	7MHz SSB ALL新潟県	2009/7/12	87	J O 1 W Z M	7MHz SSB	2010/1/28
25	J H 5 F K N	SSB	2009/7/12	88	J E 8 K D Q	7MHz CW	2010/1/28
26	J G 7 W O X	7MHz SSB	2009/7/12	89	J A φ B Y V		2010/1/28
27	J G φ F V K	7MHz SSB AJD	2009/7/12	90	J G 1 J R Z	SSB	2010/1/28
28	J G 8 C W P	7MHz SSB ALL新潟県	2009/7/24	91	J G 6 T X W	7MHz SSB	2010/1/28
29	7 L 3 I U E		2009/7/24	92	J A 4 I A Q	SSB	2010/2/15
30	J L 6 T W S	21MHz SSB	2009/7/24	93	J A 5 F W W	21MHz SSB	2010/2/15
31	J F 2 S K V		2009/7/24	94	J A φ B B M	7MHz SSB	2010/2/15
32	J L 7 D H W	SSB ALL φ I7	2009/7/24	95	J H 8 D I V	50MHz SSB	2010/2/27
33	J H 1 V Q P	7MHz SSB	2009/7/24	96	J A 3 W F Q		2010/2/27
34	J O 1 D U W	7MHz SSB	2009/7/24	97	J H 6 D G E	SSB	2010/2/27
35	J A 1 E C U	7MHz SSB	2009/7/24	98	J A 9 W K K	7MHz SSB	2010/3/31
36	J E φ J A O	7MHz CW AJD	2009/7/24	99	J J φ O L U		2010/3/31
37	J A φ C N O	144MHz FM QRP	2009/7/24	100	J H 8 Q I O		2010/4/28
38	J H 5 G E N	CW ALL新潟県	2009/8/4	101	J P 1 G Q A	7MHz SSB	2010/4/28
39	J H 8 Q I O	7MHz SSB	2009/8/4	102	J I φ X J X		2010/4/28
40	D S 1 E C Y	7MHz SSB DX No.1	2009/8/4	103	J A 8 M D W	7MHz SSB	2010/5/14
41	J J φ H E N	CW	2009/8/4	104			
42	J E 1 R S S	7MHz SSB AJD	2009/8/4	105			
43	J G 8 U C B	7MHz SSB	2009/8/12	106			
44	J F 2 M V I	CW	2009/8/12	107			
45	J K 1 S M Y	7MHz SSB	2009/8/12	108			
46	J F 6 O I D	SSB	2009/8/12	109			
47	J J φ K B C	7MHz SSB	2009/8/12	110			
48	J F 3 D O K	7MHz SSB AJD	2009/8/31	111			
49	J H 6 K Y J	7MHz SSB	2009/8/31	112			
50	J F 2 C S S	7MHz SSB	2009/8/31	113			
51	J A 1 H L F	SSB	2009/8/31	114			
52	J H 4 W H E	7MHz SSB	2009/9/18	115			
53	J E 1 G B J	7MHz SSB	2009/9/18	116			
54	J M 7 D T Z	7MHz SSB	2009/9/18	117			
55	J F 1 H Q I	7MHz SSB	2009/9/18	118			
56	J R φ D H J	144MHz FM 自作無線機	2009/9/22	119			
57	J L 7 N Y X	7MHz SSB	2009/9/22	120			
58	J H 1 R Y N	7MHz SSB ALL新潟県	2009/10/12	121			
59	J A 1 B U Q	7MHz SSB ALL新潟県	2009/10/12	122			
60	J F 8 M J F	7MHz SSB AJD	2009/10/12	123			
61	J J 1 T Y K	SSB	2009/10/12	124			
62	J H φ I A J	7MHz SSB	2009/10/12	125			
63	J N 6 G B Z / 1	144MHz SSB 千葉市中央	2009/10/12	126			

ALL NIIGATA AWARD

発行者 JARL新潟県支部

ルール 新潟県内で運用する局とQSOLし、**QSLを得る。**
(**交信だけではなく、QSLが必要**)

◎20市郡賞： 異なる20市郡から、各1局
計20局のQSLを得る。

◎全市郡賞： 申請時に現存する市郡(2010年7月現在20市9郡)から各1局、
計29局のQSLを得る。

◎DX賞(国外局のみ)： 異なる1市郡から各1局 計8局のQSLを得る。

20市郡賞でアワードを発行する。

全市群賞は20市郡賞に対しステッカーを追加発行、20市郡賞と同時申請可。

◎交信年月日、自局の移動場所の制限は無し。

◎同一局が異なるQTHから運用したQSLは、それぞれ有効。

◎消滅市郡(新津市、白根市、佐渡郡など)も有効であるが、全市郡賞には不要。

◎QSLには市又は郡名が明記されていること。JCC/JCGナンバーでも可。

◎ゲストOPのQSLは無効。

◎**申請書はA4サイズとし**、QSLに記されたコールサイン、交信年月日、周波数、モード、
QTH(市郡名かJCC/JCGナンバー)を明記すること。

JCC/JCG単位のナンバー順にリストが記載されていれば、書式は問わない。

◎申請は**自己宣誓で可**、第三者の証明は不要。

◎特記事項は**シングルバンド、シングルモード、QRP(出力5W以下)**。

◎バンド毎にもそれぞれ発行Noを付記する。QRPにも付記する。

例：1.9MHz No 1、QRP No 7 及び 144MHz No 5。

尚 QRP は自己申請で可、QSLに明記されている必要は無し。

◎SWLにも発行する。

◎国外局にも、市郡賞を発行する。

申請方法 国内局： **自己宣誓書+400円(定額小為替)+80円切手**
80円切手は連絡用、使用しないときは返却します。

国外局： 自己宣誓書+\$4(or 4IRC)

但し、ステッカーのみ(20市郡受賞後に全市郡賞を追加申請)の場合は、国内、国外局
いずれも**自己宣誓書+SASE**

* 申請書の捺印は、自筆サインがあれば不要。

申請先 〒950-0843 新潟県新潟市粟山4-10-13 JAφGMY 浦野 修一
E-mail ja0gmy@jarl.com

その他

1. 問い合わせはSASEもしくは、E-mailのみで受け付けます。
2. アワードに関する情報(ルール、申請書様式、発行状況など)は県支部ホームページをご覧ください。
3. 自己宣誓書は、新潟県支部ホームページからダウンロード出来ます。
4. 「QSLを間違いなく持っている」旨の宣誓文が無い申請書は受理できませんので、あらかじめご承知下さい。
5. E-mailアドレスをお持ちの方は、申請書にご記入下さい。
問い合わせなどに利用させていただきます。

現在までの、アワード発行状況は別紙アワード委員会報告をご覧ください。

JARL 新潟県支部 ARDF 委員会 報告

【第 18 回 2010 新潟県 ARDF 競技大会

兼 2010 高等学校 ARDF 信越地区予選(3.5MHz 帯) 結果】

主 催 日本アマチュア無線連盟 新潟県支部
全国高等学校文化連盟アマチュア無線専門部設立準備会
主 管 水原アマチュア無線クラブ (JAφYND)
ARDF 新潟
協 賛 総務省 情報通信月間推進協議会

と き 2010 年 6 月 6 日 (日) 天候 晴
と ころ 阿賀野市「安田工業団地」周辺
電波形式 3.5MHz 帯 A1A 制限時間 120 分

全国の ARDF 愛好者にご好評の新潟県大会ですが、今回はじめて 3.5MHz 帯競技として開催されました。県内外から 27 名選手が参加し、水原アマチュア無線クラブのメンバーをはじめ精鋭スタッフによりスムーズな運営ができました。特に電子パンチシステム (SI システム) の使用による迅速な集計作業で、参加選手の方々にはとても喜んでいただきました。

また、今大会は全国高文連準備会 (全国高等学校文化連盟アマチュア無線専門部設立準備会) による「高等学校 ARDF 信越地区予選」も同時開催としました。

参加選手 W19 クラス 1 名 W50 クラス 2 名
M19 クラス 6 名 M21 クラス 4 名 M40 クラス 3 名 M50 クラス 2 名 M60 クラス 9 名

W19 クラス

順位	コールサイン	氏 名	所用時間	TX 数	[12345]	裁定	住 所
1	Kanae.Ta	高杉 佳那江	1:38:57	4	[1/345]		静岡県

W50 クラス

順位	コールサイン	氏 名	所用時間	TX 数	[12345]	裁定	住 所
1	JG1HAP	保坂 豊子	1:47:22	3	[1/34/]		栃木県
2	JR0INK	川瀬 栄子	1:57:26	3	[1/34/]		新潟県

M19 クラス

順位	コールサイン	氏 名	所用時間	TX 数	[12345]	裁定	住 所
1	Yuu.Suzu	鈴木 裕太	1:09:31	4	[12/45]		静岡県
2	Nao.Taka	高橋 尚弘	1:18:01	4	[12/45]		静岡県
3	yuuya.Ta	高杉 勇也	1:25:03	4	[12/45]		静岡県
4	Syouta.Chi	千葉 翔太	1:55:31	2	[-2*4-]		静岡県
5	Yuuya.Su	鈴木 雄也	1:47:18	1	[-/4-]		静岡県
**	Tomo.Tsu	土谷 友樹	2:06:04	3	[-2/45]	時間オーバー	静岡県

M21 クラス

順位	コールサイン	氏 名	所用時間	TX 数	[12345]	裁定	住 所
1	JE1XXO	谷田部 幸行	1:32:26	5	[12345]		栃木県
2	JL4NDN	黒木 健太郎	1:37:42	5	[12345]		東京都
3	JA0DHP	今井 徹	1:46:47	5	[12345]		新潟県
4	JA142708	三村 雅彦	1:51:19	5	[12345]		神奈川県

M40 クラス

順位	コールサイン	氏 名	所用時間	TX 数	[12345]	裁定	住 所
1	JN2LPL	齊藤 利幸	1:23:05	4	[1234/]		静岡県
2	JQ1NZZ	山口 和彦	1:55:56	2	[-23-*		茨城県
--	7M3RMD	清水 茂			[-----]	競技欠場	群馬県

M50 クラス

順位	コールサイン	氏 名	所用時間	TX 数	[12345]	裁定	住 所
1	JA0RHG	中村 満	1:49:05	2	[-/3-5]		新潟県
**	JH0HZF	大関 幸雄	2:00:54	3	[-/345]	時間オーバー	新潟県

M60 クラス

順位	コールサイン	氏 名	所用時間	TX 数	[12345]	裁定	住 所
1	JR1CHU	金重 好美	0:58:12	3	[1/3/5]		神奈川県
2	JH0UFU	遠藤和夫	1:29:49	3	[1/3/5]		新潟県
3	JA0CNO	保坂 慎一	1:34:41	3	[1/3/5]		新潟県
4	JE1XXK	保坂 登	1:36:24	3	[1/3/5]		栃木県
5	JR0FPJ	石井 彰	1:44:30	3	[1/3/5]		新潟県
6	JA0BYV	佐藤 敏夫	1:54:45	3	[1/3/5]		新潟県
7	JH0QXR	川瀬 卓広	1:52:28	2	[1/3/-]		新潟県
8	JE0BWQ	鈴木 清一	1:59:56	1	[1/-/-]		新潟県
**	JE7GFM	白岩 赳	2:29:40	2	[-/3/5]	時間オーバー	福島県

【2010 信越地方 ARDF 競技大会

兼 2010 高等学校 ARDF 信越地区予選(144MHz 帯) 結果】

- 主 催 日本アマチュア無線連盟 信越地方本部
 全国高等学校文化連盟アマチュア無線専門部設立準備会
 主 管 JARL 見附クラブ (J H ϕ Y X L)
 ARDF 新潟
 協 賛 総務省 情報通信月間推進協議会

と き 2010年5月23日(日) 天候 晴
 ところ 見附市「太平森林公園」周辺
 電波形式 144MHz 帯 A2A 制限時間 120分

隔年で新潟・長野と交互に開催している信越地方大会ですが、今年度は新潟県での開催でした。
 昨年(2009)の11月29日に見附市で開催されました ARDF 競技 B 級審判員講習会で多くの審判員が誕生した見附クラブのメンバーが中心となって運営を担当していただきました。
 エリアは細かい起伏のある山間部で難易度の高い設定でした。新潟県・長野県の信越地方以外にも東日本全域から多くの選手が参加し、賑やかな大会となりました。

参加選手 W19 クラス 2名 W50 クラス 2名
 M19 クラス 16名 M21 クラス 6名 M40 クラス 3名 M50 クラス 8名 M60 クラス 8名

W19 クラス

順位	コールサイン	氏 名	所用時間	TX 数	[12345]	裁定	住 所
1	Kanae.Ta	高杉 佳那江	1:43:46	3	[-/345]		静岡県

2	Arisa.Sa	佐藤 有紗	1:52:35	2	[-/34-]		新潟県
---	----------	-------	---------	---	---------	--	-----

W50 クラス

順位	コールサイン	氏 名	所用時間	TX 数	[12345]	裁定	住 所
1	JR0INK	川瀬 栄子	1:52:03	2	[//34-]		新潟県
--	JR0CEJ	新井 恵子			[-----]	競技欠場	長野県

M19 クラス

順位	コールサイン	氏 名	所用時間	TX 数	[12345]	裁定	住 所
1	Yuu.Suzu	鈴木 裕太	1:40:33	4	[12/45]		静岡県
2	Miranda	ミランダライ アン	1:49:41	3	[12/4-]		静岡県
3	Masa.Ka	勝又 大志	1:44:08	2	[--/45]		静岡県
4	Chiu.Ii	飯村 千畝	1:50:31	2	[--/45]		富山県
5	Syou.Mi	三井 翔太	1:46:44	1	[--/4-]		富山県
6	Ryou.Uo	魚津 良	1:51:47	1	[--/-5]		富山県
7	Yuuya.Su	鈴木 雄也	1:54:27	1	[1-/--]		静岡県
8	Hide.Ito	伊藤 秀和	1:58:56	1	[--/4-]		静岡県
**	Yuu.Ue	上野 佑斗	2:04:52	2	[-2/-5]	時間オーバー	富山県
**	Yasu.Iri	入井 康斗	1:27:29	0	[--/--]	TX無し	富山県
**	Bai.Oku	奥村 梅里	1:28:55	0	[--/--]	TX無し	富山県
**	Hiro.Sa	坂本 宏樹	1:38:53	0	[--/--]	TX無し	富山県
**	Dai.Ko	小林 大介	1:55:17	0	[--/--]	TX無し	富山県
**	Yuu.Taka	高久 雄希	1:56:27	0	[--/--]	TX無し	富山県
**	Tomo.Tsu	土谷 友樹	2:02:40	0	[--/--]	TX無し	静岡県
**	Hiro.Kai	開澤 大幹	2:06:36	0	[--/--]	TX無し	富山県

M21 クラス

順位	コールサイン	氏 名	所用時間	TX 数	[12345]	裁定	住 所
1	JH4EYI/1	小倉 秀一	1:42:58	5	[12345]		東京都
2	JE1XXO	谷田部 幸行	1:44:25	4	[1234-]		栃木県
3	JA142708	三村 雅彦	1:53:45	3	[12--5]		神奈川県
4	JJ0MHN	福原 万寿之 介	1:37:49	2	[---45]		新潟県
**	JL4NDN	黒木 健太郎	2:05:09	5	[12345]	時間オーバー	東京都
**	JA0DHP	今井 徹	2:48:25	3	[--345]	時間オーバー	新潟県

M40 クラス

順位	コールサイン	氏 名	所用時間	TX 数	[12345]	裁定	住 所
1	JN2LPL	齊藤 利幸	1:49:37	4	[1234/]		静岡県
**	7M3RMD	清水 茂	2:24:55	3	[1-34*]	時間オーバー	群馬県
--	JL1UMA	樋口 義幸			[-----]	競技欠場	群馬県

M50 クラス

順位	コールサイン	氏 名	所用時間	TX 数	[12345]	裁定	住 所
1	JA142964	安島 巧	1:35:34	3	[-/345]		神奈川県
2	JE0GTT	折井 匡	1:46:31	3	[-/345]		長野県
3	JA0PZC	石塚 晶	1:48:58	3	[-/345]		新潟県
4	JA9MIW	平田 清	1:38:54	2	[-/34-]		富山県

5	JF0GYG	福原 芳昭	1:44:57	2	[-/34-]		新潟県
**	JA0HWC	丸山 正	2:23:05	4	[1/345]	時間オーバー	新潟県
**	JF9MYX	飯村 宗生	1:54:43	0	[-/---]	TX無し	富山県
**	JE0BDY	大橋 武	2:31:51	0	[-/---]	TX無し	新潟県

M60 クラス

順位	コールサイン	氏 名	所用時間	TX 数	[12345]	裁定	住 所
1	JR1CHU	金重 好美	1:23:55	3	[1//45]		神奈川県
2	JR0AIJ	新井 喜雄	1:57:22	3	[1//45]		長野県
3	JR0FPJ	石井 彰	1:37:06	2	[-//45]		新潟県
4	JH0QXR	川瀬 卓広	1:37:53	2	[-//45]		新潟県
5	JE0BWQ	鈴木 清一	1:50:26	2	[-//45]		新潟県
6	JA0CNO	保坂 慎一	1:46:00	1	[-//5]		新潟県
7	JH1DLJ	田中 康正	1:56:42	1	[-//4-]		茨城県
**	JJ1GRG	植木 国勝	2:42:54	3	[1//45]	時間オーバー	千葉県

【2009 全日本 ARDF 競技大会について】

10月24日～25日、茨城県にて開催されました。新潟県選手の上位成績は以下の通りです。

3. 5M帯 (エキシビジョン)

M40クラス 5位 JF0FDT佐藤 久

M50クラス 2位 JA0PZC石塚 晶

5位 JA0HWC丸山 正

144M帯

W50クラス 6位 JR0INK川瀬栄子

M21クラス 3位 JA0QBY西原辰雄

6位 JA0DHP今井 徹

M40クラス 6位 JF0FDT佐藤 久

支部対抗部門 11位 (新潟県支部)

地方本部対抗部門 4位 (信越地方本部)

なおこの結果を受けまして、「JA0QBY西原辰雄さん」が9月にクロアチアにて開催される世界大会の日本代表として選抜されました。

【全国高等学校 ARDF 競技大会について】

ARDF委員会では、全国高文連アマチュア無線専門部設立準備会を応援しています。高文連とは、高等学校のクラブ活動を統括する組織ですが、残念ながら全国組織のなかに無線部会がありません。また各県でも無線部会のある県は全国に4県のみといった状況です(新潟県もありません)。そこで全国の無線部顧問を中心として有志(現在約100名)が集まり、JARLの協力も得ながら、まずは全国組織を立ち上げようと、数年前より活動を始めました。それが「全国高文連アマチュア無線専門部設立準備会」です。

その具体的な活動としてARDF競技を一つの柱としています。そこでARDF競技へのJN育成の経験豊富な新潟県としても積極的にバックアップしていきたいと考えています。

今後のアマチュア無線においてはJNの育成が大きな課題となっています。ARDFの普及、アマチュア無線業界の活性化、青少年の健全育成というすべての人々の思いが一つの大きな力となることをめざして行きたいと考えています。

準備会の活動についてはインターネットの以下のアドレスをご参照下さい。

<http://www.ishitani.com/zenkok-ama/>

その具体的な取り組みとしまして6年前より「全国高等学校 ARDF 競技大会」を新潟県支部主管で開催することとなりました。年々参加校も増えていき、昨年は東北地方から関西地方まで過去最多選手数の大会となりました。多くの学校が「夏の阿賀野」を目標とする大会として定着してきました。

今年も7月31日～8月2日に第7回大会が同所にて開催が予定されています。

昨年の第6回大会の結果は以下の通りです。

主 催 全国高文連アマチュア無線専門部設立準備会
後 援 日本アマチュア無線連盟 (JARL)
阿賀野市 阿賀野市教育委員会
主 管 日本アマチュア無線連盟 新潟県支部
運 営 水原アマチュア無線クラブ (JAφYND)
ARDF新潟
大会支援 アイコム株式会社
有限会社安田ヨーグルト
三国コカ・コーラボトリング株式会社 新潟東支店
と き 2009年7月25日(土)～27日(月)
と ころ 阿賀野市五頭少年自然の家 周辺
参加選手 180名(29校)

結 果 (144MHz帯)

高校対抗の部 優勝 静岡県立御殿場高等学校
2位 秋田県立横手青陵学院高等学校
3位 茨城県立総和工業高等学校
.....
18位 新潟県立新発田農業高等学校
19位 新潟県立阿賀野高等学校
20位 新潟県立十日町総合高等学校

個人男子の部 優勝 福原万寿之介(新潟県立十日町総合高等学校)
2位 三野 周平(静岡県立御殿場高等学校)
3位 勝間田弘志(静岡県立御殿場高等学校)

個人女子の部 優勝 田代 瑞葉(秋田県立能代高等学校)
2位 高杉佳那江(静岡県立御殿場高等学校)
3位 藤田 舞(秋田県立能代高等学校)

<<< JARL 信越地方本部 コンテスト委員会より >>>

今年もJA0-OSOならびにVHFコンテストにご参加いただき、ありがとうございました。委員会一同感謝申し上げます。皆様から寄せられているご意見について、コンテスト委員会の見解をお伝えいたします。(昨年度の委員会からのコメントもぜひ再読お願いいたします。)

・コンテストの開催時間について

両コンテストとも土曜日の21時から翌曜日の12時までの開催となっております。最近の参加局数の減少により、深夜の時間帯に休憩時間を入れる等で開催時間短縮のご提案をいただいております。しかし、上位入賞されている局は深夜1～2時まで、また朝は4時、5時台からの交信記録があり、数時間の休憩時間を入れてもあまり意味が無いと判断いたしました。当分の間この時間帯での開催を継続することといたします。休憩は皆様のご判断により、無理のないコンテスト参加をお願いいたします。

・VHFコンテストと他のコンテストとの開催時間重複について

信越のVHFコンテストが関西VHFと重なっているのは承知しております。以前はVHFで関西まで電波が飛ぶようなことも滅多になかったのですが、最近ではコンテスト中の3エリアとの交信記録もあるようです。

しかしHF帯をのぞいてみると、最近では時間帯が重なっているローカルコンテストが目白押しです。それぞれ「**コンテスト」と明言して参加されており、特に大きな混乱は起きていないように思います。関西方面との交信ができた局は、ぜひ信越のVHFコンテストのナンバーを送っていただき、お互いに盛り上げるようにしていただけたらと思います。

・電子ログ提出時の署名捺印について

本件について規約で明確化しておらず、皆様にご迷惑をおかけいたしました。誠に申し訳ありません。

OSOとVHFでは電子ログのスタイルが異なります。OSOはその規約の特性上、現在JARLで発行しているA4サイズの業務日誌(ログブック)の書式での提出をお願いしており、電子ログの場合でも印刷すると同じ書式になるものについてのみ受け付けております。VHFでは比較的他のコンテストと共通した規約であり、JARL主催のコンテストで使用されている「JARL形式」と呼ばれる電子ログフォーマットでの提出をお願いしております。(紙の提出書類と同書式になるようなファイルではありません。)

サマリーシートの署名捺印ですが、電子ログでの受付を開始して以来「不要」という考えで審査を行ってまいりましたが、協議の結果、OSOについてはサマリーシートの下端の署名欄に名前が入ること、という条件を規約で明記することとなりました。VHFは「JARL形式」の電子ログフォーマット

トであれば元々署名不要であり（誓約文は必要です）、印刷用ファイルで送付された方についてはOSOと同様とします。（ただし極力「JARL形式」でお送りください。）

次年度のコンテスト規約に明記いたしますので、ご確認ください。

・コンテストナンバーの001形式について

世界規模のコンテストでも使用されているコンテストナンバーの「001形式」について、両コンテストでは不要ではないかとの声が寄せられています。OSOはその規約の特性上、書類上で1対1の交信の厳密な確認が必要であり、交信の存在を特定するためにこのナンバーが重要ですが、VHFではコンテストナンバーが長くなるため不要ではないか、との結論になりました。（同様に、市町村区マルチも、ナンバーの関係から今回は見送りの方向です。）

次年度からはVHFコンテストについて001形式のナンバーを省くことで検討しております。

・OSOの移動局について

OSOコンテストは非常通信を想定しており、商用電源以外を使用した場合には得点を追加する、ハンディ機部門を設定する等のご意見をいただいております。協議の結果、現在でもコンテスト中での運用地の変更は可能ですし、すでに移動局は固定局よりもアドバンテージがあります。開催時期から移動運用をしたくてもできない局も多く、移動局に対してこれ以上のメリットを与える必要はないのではないか、との結論に達しました。ご理解のほどお願いいたします。

・電信モードでの交信について

両コンテストとも電信での交信も当然認められておりますが、実際の交信数は非常に少ないです。しかし根強いCWファンもおり、電信のみで参加されている局も毎年必ずおられます。

次年度よりVHFコンテストに限り、同一バンドでの電信および電話での交信を、それぞれ1点とする規約を考えております。3アマ免許取得が容易になった現在、免許はあるが電信での交信実績が無いという局もおられると思います。電信での交信は、コンテストで慣れるのが一番ではないでしょうか。皆さんの電信へのチャレンジの一助になれば幸いです。

OSOでは電信での交信は当然和文となります。（規約では、電文は和文通話表で送受できるものが基準となっております。）今回は規約改正の対象とはいたしません。何か良いアイデアがあればお寄せください。

・VHF コンテストのシングルバンド部門へのエントリーについて

「私はシングルバンド部門へ参加しているので、他のバンドでの交信はできない」という声を、コンテスト参加中に聞いたことがあります。決してそんなことはありません。シングルバンド部門にエントリーされる際は、他のバンドの交信内容をすべて書類に記載し、サマリーシート上ですべて得点ゼロとして提出してください。他バンドの分についてはチェックログと同様に扱います。

勝負の駆け引き(?) もありますのでマルチバンド部門への参加はちょっと... という方も、お持ちの設備で可能な限りの交信をお楽しみくださり、よりコンテストを盛り上げていただきますようお願いいたします。

・管内局/管外局について

両コンテストは、長い間信越管内のみで行われてきました。基本的に「長野県の局1位」「新潟県の局1位」といった表彰のしかたをしてきました。ここには他県への移動といった考え方は無く、どちらかという「各県に住んでいる人の中で順位を決める」という考え方でコンテストが運用されてきたと言えます。

時代の流れを受けて、コンテストの規約として 2000 年度より VHF コンテストに管外局部門が設定されました。それまでは管外局はもちろん「乗り込み」も不可でした。現在も管外局の参加は「ゲスト」的な扱いとなっており、あくまでも信越各県の方の中での上位を決めているという考えです。

なお、管外局の表彰については、上位3局の他に参加エリア別の1位を表彰対象としております。信越管内で運用する管外局(いわゆる乗り込み組の各局)は、それだけで1つのエリアと考え、表彰対象としています。現状のJARL主催コンテストのVHF以上のバンドと同様の考え方に基づいています。ご理解のほどよろしくお願いいたします。

・表彰対象局について

今年度より、各部門の参加局数が10局までは1位のみ、20局までは2位、30局までは3位、40局までは4位、それ以上は5位までを表彰対象とすることを基本といたしました。社団局部門、VHFの管外局部門は3位までとしています。また、コンテスト委員会の判断により、さらに表彰対象を増やす場合があります。(減らすことはありません。)

・ドナー制度について

参加局数の減少により、地域差によるハンディが大きいとのご指摘があります。どんなコンテストでも地域差は存在し、それを埋めるために移動運用等の工夫をされていると思いますし、規約でその差を埋めるのはたいへん難しいものです。

そこで、JARL 主催コンテストでも採用されている、ある特定の条件に合致した局の中での1位の局を、参加各局の中で互いに表彰する「ドナー制度」を、両コンテストでも採用できればと考えております。詳細は追って皆様にお伝えできるよう準備中です。

・JARL 非会員のコンテスト参加について

現在の規約では、非会員の局の参加は制限されておられません。正規に開局されているアマチュア局であれば会員、非会員を問わず参加いただけます。上位入賞時は表彰の対象にもなります。ただし、入賞時の賞品、交信賞、参加証（ビューロー経由）はお渡しできません。ご了承ください。

以上です。この後各県主催のパーティー等も開催されます。規約をご確認いただき、また各局お誘い合わせの上、より多くの皆様にご参加いただきたく、重ねてお願いいたします。

また、コンテスト委員会では、私たちとともにコンテスト運営にご協力していただける委員を募集しています。興味のある方はぜひご連絡ください。

2010年6月20日

文責：JROBAQ／西山 浩平（JARL 信越地方本部コンテスト委員長）

第9回新潟コンテスト結果

JARL新潟県支部コンテスト委員会

第9回新潟コンテストに多数参加いただき、誠にありがとうございました。

ログ提出数は332で過去最高となりました(これまでの最高は第3回の331)。昨年と比較すると67(25%)の大幅な増加となりました。県内局は例年並でしたが、7MHzとハイバンド区分の県外局が増えました。

7MHzは、昨年は0エリアから特に1エリアとのQSOが少数に終わりましたが、今年はコンディションに恵まれ、多くの県外局から参加いただきました。

ハイバンドは、例年とは異なりこちらもコンディションに恵まれました。県内21MHz電話でJG0SYA局、同電信電話でJA0GEY局、そしてハイバンドマルチ電信電話のJA0FVU局が、いずれも過去最高を記録したことでコンディションが良かったことが伺えます。

ローバンド区分のログ提出数は例年並でした。県内ではノイズが酷く苦労しながらの運用でした。

今回、JA0FVU局とJG0SYA局が共に3部門で優勝されました。特にJA0FVU局は、いずれも過去最高を記録しての優勝で特筆に値します。

当委員会のログ審査は、サマリーやログは少々の不備があっても受け付け、出来る限り失格を出さない、という考えで行なっています。これは、次回のコンテストで正確な書類を出していただければ良いという考えです。このような思いでやっていますので、ご理解をお願い致します。

- 1 順位決定について、同一得点の場合は最終交信時間で決定しました。最終交信局のログを確認し、最終時間を決定しました。最終交信局だけでなく、それに関わる局の時間確認も行いました。
- 2 今までJARL形式と異なる形式のログが散見されて来ましたが、今回はログシート1枚の局数が50局ではない場合と、マルチを「1」と記入しているログが初めて無くなりました。ご協力に感謝致します。JARL形式に準拠しないログは確認が大変やりにくく、またミスの原因になります。
- 3 移動局の場合は必ず、サマリー、ログとも移動局を示す“/”の記入をお願い致します。
- 4 ログシートの記入は、電話と電信を分けずに時系列でお願い致します。また、紙ログではバンドごとにログシートを作成するようお願い致します。
- 5 JN秋号にて結果を発表予定です。発表後1ヶ月間クレーム期間を設けます。その後、入賞局に賞状を発送する予定です。

来年は節目の第10回となります。例年通り、7MHz/ハイバンド区分は5月第3週日曜、ローバンド区分は6月第2日曜に開催する予定です。多くの参加をお待ちしております。

2009年9月18日 文責 JROBQD/本田 聡

ログ提出状況

区 分	県 内 局			県 外 局			計
	電信	電話	MIX	電信	電話	MIX	
1.9MHz	NC19	---	---	GC19	---	---	5
局数	4	---	---	1	---	---	
3.5MHz	NC35	NF35	NM35	GC35	GF35	GM35	66
局数	7	8	1	28	19	3	
ローバンドマルチ	NCLM	---	NMLM	GCLM		GMLM	28
局数	1	---	5	19		3	
7MHz	NC7	NF7	NM7	GC7	GF7	GM7	143
局数	8	13	7	66	39	10	
14MHz	NC14	NF14	NM14	GC14	GF14	GM14	23
局数	6	0	0	14	1	2	
21MHz	NC21	NF21	NM21	GC21	GF21	GM21	36
局数	1	5	3	5	20	2	
28MHz	NC28	NF28	NM28	GC28	GF28	GM28	4
局数	2	0	0	2	0	0	
ハイバンドマルチ	NCHM	NFHM	NMHM	GCHM	GFHM	GMHM	27
局数	3	2	3	14	2	3	
合計	32	28	19	149	81	23	332

第9回新潟コンテスト結果 (7MHz区分、ハイバンド区分2009年5月17日・ローバンド区分2009年6月14日実施)

【新潟県外局】 ローバンド区分	
電信部門 1.9MHz (GC19)	
○1 JF2CRP	80

電信部門 3.5MHz (GC35)	
○1 JJOHEN	195 21:08
○2 JH7PSL	195 21:17
○3 JI1UDD	156 21:18
4 JA1LOG	156 21:20
5 JE4MHL	156 21:24
6 JA3UWB	156 21:55
7 JA5INF/1	132 21:06
8 JA9VCO	132 21:30
9 JG2CNS/3	132 21:55
10 JA7AEM	110
11 JR1CJD	100
12 JE7ENK/7	90 20:10
13 JN3ANO	90 21:01
14 JE4ICX/1	72
15 JA0GSG	56 20:35
16 JA9DOF	56 21:55
17 JA5HPX	42 20:39
18 JA1VVH	42 21:37
19 JA6FOF	30 20:01
20 JO1SIM	30 21:54
21 JH3JYS	30 21:57
22 JA1AAT	25
23 JA3RAZ	20 21:02
24 JI1IIF	20 21:31
25 JA0CCL	20 21:50
26 JA1POS/1	15
27 7L2WHX	6
28 JA3EOE	4

電信部門 マルチバンド (GCLM)	
○1 JR2AWS	504 21:23
○2 JF2MVI	504 21:39
3 JA2CUS	480
4 JA2AFX	460
5 JA0DVE	396
6 JH1MTR/4	360
7 JA9AJU	340
8 JA0IND/1	323
9 JA1COP	255 21:54
10 JH1NXU	255 21:59
11 JA1SWB	240
12 JK3HFN	182
13 JK1SDQ	156
14 JF2FIU	154
15 JA3JM	132
16 JA1XPU	108
17 JJ8CAY/1	49 20:06
18 JA2QVP	20
19 JH4JUK	6

電話部門 3.5MHz (GF35)	
○1 JR1QBA	255
○2 7L3KFI	195
3 JA7LRR	168
4 JHOQYS	143
5 JL2PCI/3	81
6 JF1MAD	80
7 JI7RVJ	72
8 JG2REJ	63
9 JF2TGF	49
10 JQ2UMS	48
11 JR3OET/1	25
12 JH30XM	20
13 JR8JRM	16 19:29

14 JL1HHN	16 21:20
15 JA0ITY	9 19:33
16 JJOFSM	9 19:34
17 JG1GCO	9 19:58
18 JF2FKJ	4
19 JA6FXL	1

電信電話部門 3.5MHz (GM35)	
○1 JR3AAZ	416
2 JF2WME	260
3 JA3WFQ	20

電信電話部門 マルチバンド (GMLM)	
○1 JL7AIA	912
2 JA3RK	255
3 JA4NQD	49

【新潟県外局】 7MHz区分	
電信部門 7MHz (GC7)	
○1 7L3WEV	154 15:18
○2 JK2BAP	154 15:21
○3 JM7OHL	154 15:26
○4 JA2AFX	154 15:45
○5 JN3ANO	143 14:51
○6 7L3EBJ	132 13:56
7 JA0IND/1	130 15:15
8 JA5INF/1	130 15:20
9 JA3GJQ	130 15:20
10 JH7PSL	130 15:23
11 JI1UDD	130 15:34
12 JA7AEM	130 15:44
13 JE2SJH	130 15:47
14 JL1KLG	130 15:48
15 JA3QG	130 15:50
16 JE1EQS	130 15:54
17 JL7FBV/1	130 15:56
18 JA9AJU	120 14:38
19 JR4BFA	120 15:07
20 JA1XPU	120 15:37
21 JH1NXU	120 15:38
22 JG2CNS/3	120 15:48
23 JA1HLR	110 13:23
24 JK2PVL	110 13:48
25 JH2CMH	110 13:58
26 JK3HLP	110 14:28
27 JE4ICX/1	110 14:34
28 JA3RAZ	110 14:48
29 JH2XTV	110 15:19
30 JA3JM	110 15:21
31 JA0GSG	100
32 JA0DVE	99 13:25
33 JI6DMN	99 15:20
34 7L2WHX	90 13:51
35 JA1SWB	90 14:20
36 JH7VOT	90 15:48
37 JA4BDY	90 15:55
38 JA7ARW	88
39 JJ8CAY/1	80 14:29
40 JH3PTC/3	80 15:33
41 JN1PFH	72 15:17
42 JA8DEB	72 15:30
43 JO3MGR	72 15:41
44 JH3BYX	72 15:45
45 JA9VCO	63
46 JA7DLE	60
47 JI3DNN/3	56 14:47
48 JH4RAL/3	56 14:48
49 JA4GNK	56 15:52
50 JA3UWB	56 15:56

51 JJ1XQU	49 14:42
52 JE3CYH	49 15:22
53 JR5DPV	48
54 JJ1QLT	42 15:47
55 JA1COP	42 15:54
56 JA5HPX	42 15:56
57 JF1KIG	42 15:57
58 JF1MKH	36
59 JH4JUK	30
60 JG0VPO	27
61 JK3HFN	25
62 JA1POS/1	16 14:18
63 JA2FXP	16 15:55
64 JI3MCM	9
65 JM6NJU	1 14:37
66 JA1AAT	1 15:59
CL JA3IKG	
CL JH3XCU/1	

電話部門 7MHz (GF7)	
○1 7N2UQC	228
○2 JR1QBA	187
○3 JF2DJV	176
○4 JA1LPQ	150
5 JA1IQK	140 15:31
6 JK1BII	140 15:41
7 JA9AIX	140 15:51
8 JH4WMP	140 15:57
9 JQ2UMS	132
10 JA9WKK	126 15:25
11 JH4QJP	126 15:29
12 JH3EQJ	126 15:35
13 JF1MAD	117 15:18
14 JA4AJB	117 15:40
15 JH4QMU	108 15:48
16 JM1EKM	108 15:49
17 JJ4BNJ	99 15:36
18 JQ3XJV	99 15:48
19 JN3RAZ	99 15:57
20 JG2REJ	80
21 JQ2OUL	77
22 JR8JRM	72
23 JL2PCI/3	70
24 7N3EKW	56
25 JH7VUD	49
26 JH1LFP	48
27 JN4JJJ	42 15:00
28 JG3DIX	42 15:55
29 JG1GCO	42 15:59
30 7N2XHH	36 15:43
31 JA1DTS	36 15:59
32 JO3PSJ	35
33 JF2FKJ	16
34 JF2TGF	12
35 JG2FJF	9
36 JA3WFQ	6
37 JF2KRH	4 14:16
38 JR3KAH	4 15:51
39 JA7ZP	1

電信電話部門 7MHz (GM7)	
○1 JR4FLW/4	450
2 JR1CJD	420
3 JH7UJI	312
4 JH7OUW	252
5 JJ3TTH	198
6 JA3RK	176
7 JI1IIF	140
8 JE1SHW/1	108

第9回新潟コンテスト結果 (7MHz区分、ハイバンド区分2009年5月17日・ローバンド区分2009年6月14日実施)

9	JI4JGD	100
10	JM1AHX	88

【新潟県外局】 ハイバンド区分

電信部門 14MHz (GC14)		
○1	JA3UWB	64
○2	JA6DIJ	56
3	JK1LUY	49
4	JL7FBV/1	30 17:48
5	JH3PTC/3	30 18:20
6	JG5DHX	25 16:19
7	JI2QIX	25 18:53
8	JGOVPO	20
9	JM7OHL	16 17:44
10	JA7ARW	16 17:58
11	JI2IWB	9
12	JA5INF/1	1 16:03
13	7L2WHX	1 16:03
14	JA1COP	1 17:06

電信部門 21MHz (GC21)		
○1	JI3FSI	36
2	JA1AAT	4 16:19
3	JA4NQD	4 17:01
4	JA0GSG	1 16:25
5	JO1SIM	1 17:24

電信部門 28MHz (GC28)		
○1	JH7PSL	9
2	JH3XCU/1	4

電信部門 マルチバンド (GCHM)		
○1	JE4MHL	528
○2	JA3AA	306
3	JH7UJI	240
4	JL1SAM	169
5	JA4BDY	168
6	JA7DLE	144
7	JA3JM	110
8	JK3HLP	100
9	JA5DCJ	90
10	JA7AEM	81
11	JA6FOF	72
12	JA6HXW	49
13	JH1NXU	42
14	JH4JUK	30

電話部門 14MHz (GF14)		
○1	JG1GCO	1

電話部門 21MHz (GF21)		
○1	JH4WMP	140
○2	JR8NMT	80
3	JF8DSO	72
4	JI6QJX	64
5	7N2UQC	63
6	JR4DFK	56 18:28
7	JH6WKF	56 18:31
8	JQ3XJV	42 17:35
9	JR3KAH	42 18:12
10	JD1BKW	42 18:50
11	JN4PMO/4	35
12	JN4JAM	30
13	JH4QMU	28
14	JG4IBI	20 16:23
15	JG2REJ	20 17:02
16	JR1QBA	6
17	JN6GZB/1	4
18	JO3PSJ	1 16:07

19	JK1BII	1 16:13
20	JH1DGB	1 16:59

電話部門 28MHz (GF28)		
エントリーなし		

電話部門 マルチバンド (GFHM)		
○1	JA8EE	180
2	JA6FXL	20

電信電話部門 14MHz (GM14)		
○1	7N4NIK	99
2	JR8NOD	80

電信電話部門 21MHz (GM21)		
○1	JR3AAZ	216
2	JI4JGD	20

電信電話部門 28MHz (GM28)		
エントリーなし		

電信電話部門 マルチバンド (GMHM)		
○1	JK3HFN	580
2	JL7AIA	483
3	JA3RK	130

【新潟県内局】 ローバンド区分

電信部門 1.9MHz (NC19)			
○1	JHOINP	73 × 34	2482
2	7M3QQP/0		1100
3	JI0AXL		392
4	JROHIF		4

電信部門 3.5MHz (NC35)			
○1	JR9TUG/0	118 × 45	5310
2	JE0KBP		3822
3	JHOGWY/0		3440
4	JGOAXT		3116
5	JA00IK		858
6	JROBQD/0		391
7	JE0JAO		308

電信部門 マルチバンド (NCLM)			
○1	JHORNN	139 × 62	8618
CL	JAOEMS		

電話部門 3.5MHz (NF35)			
○1	JG0SYA	87 × 47	4089
2	JA0PE		2232
3	JR0LOZ		1376
4	JI0WVQ		1222
5	JJOJDK		825
6	JA0HNN		418
7	JA0IMK		168
8	JA0PTK		4

電信電話部門 3.5MHz (NM35)			
○1	JA0GEY	71 × 34	2414

電信電話部門 マルチバンド (NMLM)			
○1	JA0FVU	189 × 78	14742
2	JA0BYV/0		6960
3	JI70ED/0		5980
4	JH0NEC		5454
5	JA0EVI		900

【新潟県内局】 7MHz区分

電信部門 7MHz (NC7)			
○1	JH0NEC	163 × 47	7661

2	JI0AXL	6854
3	JFOESV/0	6615
4	JE0JAO	6390
5	JGOAXT/0	5418
6	JGOEXP	5412
7	7M3QQP/0	4560
8	JA0XZD	16

電話部門 7MHz (NF7)			
○1	JG0SYA	172 × 45	7740
○2	JE0BGS	144 × 43	6192
3	JH0BNS/0		6120
4	JR0LOZ		5040
5	JIOBYH		3080
6	JA0BBM		2376
7	JR0CUL		1624
8	JA0HNN		1590
9	JH0DSX		221
10	JA0AUF		80
11	JR0MAZ		9
12	JFOVMJ/0		1 13:32
13	JI0WVQ		1 15:52

電信電話部門 7MHz (NM7)			
○1	JA0FVU	290 × 66	19140
2	JE0KBP		10746
3	JI70ED/0		9180
4	JA0BYV		6407
5	JA0GEY		6384
6	JA0EVI		2925
7	JH0HZF		6

【新潟県内局】 ハイバンド区分

電信部門 14MHz (NC14)			
○1	JA0BYV	62 × 32	1984
2	JHORNN		1888
3	JGOEXP		1530
4	JFOESV/0		1288
5	7M3QQP/0		646
6	JJ00AP		49

電信部門 21MHz (NC21)			
○1	JJOHYE	13 × 11	143
CL	JAOEMS		

電信部門 28MHz (NC28)			
○1	JROHIF	3 × 3	9
2	JIOVNN		4

電信部門 マルチバンド (NCHM)			
○1	JH0NEC	103 × 62	6386
2	JGOAXT/0		2480
3	JA0XZD		2223

電話部門 14MHz (NF14)			
エントリーなし			

電話部門 21MHz (NF21)			
○1	JG0SYA	44 × 33	1452
2	JH0TJN		1189
3	JFOVMJ		180
4	JA0UPW		108
5	JI0WVQ		81

電話部門 28MHz (NF28)			
エントリーなし			

電話部門 マルチバンド (NFHM)			
○1	JA0HNN	27 × 20	540

第9回新潟コンテスト結果 (7MHz区分、ハイバンド区分2009年5月17日・ローバンド区分2009年6月14日実施)

2	JHODSX	460
---	--------	-----

電信電話部門 14MHz (NM14)		
エントリーなし		

電信電話部門 21MHz (NM21)		
○1	JAOGFY	57×32 1824
2	JHOKWZ	486
3	JHOHZF	4

電信電話部門 28MHz (NM28)		
エントリーなし		

電信電話部門 マルチバンド (NMHM)		
○1	JAOFVU	163×89 14507
2	JAQEV1	690
3	JEOKBP	252

新潟県JARL登録クラブ対抗部門		
○1	ニイガタアマチュアラヂオクラブ	48389
○2	JARL新発田クラブ	29494
○3	新潟大学ラジオクラブ	23173
4	長岡クラブ	18753
5	CW-JAPAN新潟	17712
6	JARL糸魚川クラブ	14820
7	JARL六日町クラブ	10686
8	JARL見附クラブ	8308
9	西新潟クラブ	2548
10	柏崎アマチュア無線クラブ	2376
11	豊栄アマチュア無線クラブ	2232
12	JARL新津クラブ	1624
13	新潟三洋アマチュア無線部	572
14	燕アマチュア無線クラブ	486
15	弥彦ハムクラブ	168

○…入賞局

表彰基準(県外、県内共通)	
1～10局	1位まで
11～20局	2位まで
21～30局	3位まで
31～40局	4位まで
41～50局	5位まで
51局以上	6位まで

第18回ギガヘルツコンテスト結果

JARL新潟県支部コンテスト委員会

第18回ギガヘルツコンテストに参加いただき、誠にありがとうございました。結果をお知らせします。

全部で26局からログを提出いただきました。昨年を3局、一昨年は1局下回りました。残念ながら管外局(0エリア外)のログ提出がありませんでした。管内局は昨年と同数でした。

今回は、同日にアクティビティーパーティーも開催し、本コンテストの参加者増を狙ったのですが、残念ながら効果が見られなかったようです。

常連局の他に何局か初めて参加された局からログを提出いただきました。0エリア外より移動いただいた局が4局もありました。感謝申し上げます。引き続き来年以降も参加いただきたいと思います。委員会では、支部大会等でPRしたり、登録クラブ等に多くの局から参加してもらえよう願っています。是非、参加頂いた皆様もPRにご協力いただければ幸いです。

ログ審査を行った結果、気が付いた点があります。例年同様軽微なミスはなかなか無くなりません。是非気を付けて頂きたい点を示します。

1 サマリー、ログシートで、自局または相手局が移動している場合、「/0」を付け忘れていている方がいます。

必ず記入するようお願いします。

2 ログシートのマルチ欄の記入は、マルチの番号の市郡区ナンバーを記入して下さい。

今回は新潟県内のマルチで市郡区ナンバーの08を省略した例がありました。ご注意下さい。

以上のことは、全てのコンテストでの共通の約束事です。是非正しい記入をお願いします。

JARL NEWS 冬号に結果を発表予定です。発表後1ヶ月間クレーム期間を設けます。その後、入賞局に賞状を送る予定です。ただし、県内の入賞局は来年の支部大会で表彰致しますので、それまでお待ち下さい。

最後になりますが、参加証の写真を提供いただいた、JA0IMK、JH0JFI、JN1GYM の各局に感謝致します。また来年も奮って参加頂きますようお願い致します。

2009年11月23日 文責 JR0BQD/本田 聡

ログ提出状況

区分	管内局	管外局	合計
個人 1200MHz	17 (17)	0 (0)	17 (17)
個人 2400MHz	1 (1)	0 (3)	1 (4)
個人 5600MHz 以上	2 (2)	0 (0)	2 (2)
個人 マルチバンド	5 (6)	0 (0)	5 (6)
社団 マルチバンド	1 (0)	0 (0)	1 (0)
合計	26 (26)	0 (3)	26 (29)

()内の数字は昨年の参加局数

第18回ギガヘルツコンテスト結果 (2009年8月29日、30日実施)

【管外局】	
個人1200MHzシングルバンド(K120)	
1	エントリーなし
個人2400MHzシングルバンド(K240)	
1	エントリーなし
個人5600MHz以上マルチバンド(K560)	
1	エントリーなし
個人マルチバンド(KMLO)	
1	エントリーなし
社団マルチバンド(SMLO)	
1	エントリーなし
JARL登録クラブ対抗部門	
○1	深谷アマチュア無線クラブ 5

【管内局】	
個人1200MHzシングルバンド(K12I)	
○1	JAOHNN 31×11 341
○2	JROGSJ/0 225
3	JA0ABZ 126
4	JHOMLT 60
4	J170ED/0 60
6	JA0IMK 40
7	JROHIF/0 27
8	JA0AVM 21
9	JH0HZF/0 15
10	JA0DRO 6
11	JA0ELY 4 9:50
○12	JA1WTB/0* (長野1位) 4 11:42
13	JROBAQ/0 1 21:46
14	JHORLB 1 8:30
15	JH0NEC/0 1 10:59
16	JROBQD/0 1 11:00
17	JG1UWQ/0* 1 11:50

個人2400MHzシングルバンド(K24I)	
○1	JA0GQV/0 2×1 2

個人5600MHz以上マルチバンド(K56I)	
○1	JA0BNK/0 15×3 45
2	JA0BQU 30

個人マルチバンド(KMLI)	
○1	JH0JFI/0 52×14 728
2	JN1GYM/0 45
3	JA0EVI 43
4	JH0DSX 22
5	JROMAZ 12

社団マルチバンド(SMLI)	
○1	JA0YHC 24

JARL登録クラブ対抗部門(長野県)	
1	エントリーなし

JARL登録クラブ対抗部門(新潟県)	
○1	見附クラブ 1208
2	西新潟クラブ 371
3	新潟大学ラジオクラブ 60
4	弥彦ハムクラブ 40
5	上越クラブ 22
6	新潟三洋電子アマ無線クラブ 1

順位	クラブNo	クラブ名	得点	コール	部門	得点
1	08-1-09	見附クラブ	1208	JROHIF/0	K12I	27
				JROGSJ/0	K12I	225
				JROMAZ	KMLI	12
				JH0DSX	KMLI	22
				JA0EVI/0	KMLI	43
				JA0DRO	K12I	6
				JH0HZF/0	K12I	15
				JA0ELY	K12I	4
				JH0JFI/0	KMLI	728
				JA0ABZ	K12I	126
2	08-4-14	西新潟クラブ	371	JA0HNN	K12I	341
				JA0BQU	K56I	30
3	08-2-01	新潟大学ラジオクラブ	60	J170ED/0	K12I	60
4	08-1-06	弥彦ハムクラブ	40	JA0IMK	K12I	40
5	08-1-16	上越クラブ	22	JHORLB	K12I	1
				JA0AVM	K12I	21
6	08-3-04	新潟三洋電子アマチュア無線部	1	JROBQD/0	K12I	1

○…入賞局

表彰基準(管外、管内共通)	
1~10局	1位まで
11~20局	2位まで
21~30局	3位まで
31~40局	4位まで
41~50局	5位まで
51局以上	6位まで

コールサイン	得点×マ呼	総得点	区分	周波数、モード×交信局数
JAOHNN	31×11	341	K12I	1200MHz:FM×18局,SSB×13局
JROGSJ/0	25×9	225	K12I	1200MHz:FM×16局,SSB×9局
JA0GQV/0	2×1	2	K24I	2400MHz:FM×1局
JA0BNK/0	15×3	45	K56I	5600MHz:FM×1局,10GHz:FM×1局,24GHz:FM×1局
JH0JFI/0	52×14	728	KMLI	1200MHz:FM×21局,SSB×13局 2400MHz:FM×6局,SSB×3局

アマチュアコード

1. アマチュアは、良き社会人であること
法を守り、マナーを身につけ、JARLと共にアマチュア無線の発展に努力する。
1. アマチュアは、健全であること
アマチュア無線は趣味であり、仕事、学業、家庭をおろそかにしない。
1. アマチュアは、親切であること
通信には友愛の心を、初心者には親切な指導を、社会へは奉仕をおしまない。
1. アマチュアは、進歩的であること
常に科学的な進歩を求め、能率的で有為な通信ができるようにする。
1. アマチュアは、国際的であること
アマチュア無線を通じて諸外国に友を求め、国際親善に寄与する。

支部大会運営クラブ及び代表者

JARL水原クラブ JHφWWO 杉山 隆

支部大会運営協カクラブ及び代表者

豊栄アマチュア無線クラブ JHφLPH 武者 進
JARL新津クラブ JAφAAQ 羽入 敏夫
JARL五泉クラブ JIφKAI 石川 吉伸

「 個人情報保護法について 」

この冊子に記載されている名簿の名前、住所、コールサインなどは個人情報保護法によって保護されています。従って記載内容についてはアマチュア無線家相互の連絡の為に使用する以外の営利目的などでの転用、使用をお断り致します。
又この冊子は公序良俗に基づいた取扱を御願い致します。

平成22年7月18日発行

発行者

社団法人 日本アマチュア無線連盟 <JARL>

信越地方本部 新潟県支部

支部長 JAφBFA 川上 孝一

〒950-1135 新潟市江南区曾野木2-29-25

E-mail

ja0bfa@jarl.com

編集

新潟県支部

県支部URL

<http://www.jarl.com/niigata/>

県支部infoアドレス

niigatainfo@jarl.com